（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・定款に協会の目的を明文化するとともに，業務執行の決定を行う理事会において事業計画や事業の実施状況について報告している。								8	9							17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し，法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・県からの業務を請け負っている団体として常に法令を遵守した組織運営を行うとともに，会員等に対し産業廃棄物の適正処理に関する講習会を県内各地で開催している。																16	
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・当協会は産業廃棄物の適正処理とﾘｻｲｸﾙを積極的に行うことを目的とした団体であることを事務局職員全員が理解するとともに，会員に対しても機関誌などで啓発や情報提供を行っている。																16	
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により，自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し，適切に対応している。（※利害関係者：消費者，投資家等及び社会全体）	●		・賛助会員（排出事業者）部会の開催や行政機関（鹿児島県，鹿児島市）の担当部署と定期的に意見交換等を行っている。 ・BCP策定による影響低減に努めている。																16	17
	5	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して，責任を持った対応に取り組んでいる。		●																	16	
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（ＢＣＰ）を策定し，訓練や見直しを行っている。		●	・会員のBCP策定支援を行うためセミナーや研修会の開催を行っている。										9		11		13.1			16	17
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・産業廃棄物処理業者が従業員に人材育成や能力向上に資する講習会等の受講料の一部助成を行うことにより後継者の育成に取り組んでいる。 ・青年部協議会の活動等を通じて後継者の指導・育成に取り組んでいる。								8	9								17
公正な取引	8	【贈収賄の禁止，公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ，社員に周知している	●		・法人として公正な取引に努めるとともに事務局職員間で共有を図っている。										10						16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許，商標，著作権などの知的財産保護については，留意しながら取り組んでいる。								8.2 8.3	9								
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護の重要性を認識し事業の執行に当たっては個人情報の取り扱いを適正に行っている。																16	
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー，事業パートナー等と，人権侵害の防止，生物多様性や生態系への悪影響の防止，倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し，共に取り組んでいる。		●	・協会全体（事務局，県内全支部，全会員）として産業廃棄物の適正処理の推進やリサイクルの推進が環境の保全に重要であるとの認識に立ち事業活動を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別，年齢，障がい，国籍，出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され，社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用，昇進などあらゆる雇用条件及び職場環境において差別や人権侵害が発生しないようにしている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により，過度な長時間労働を防止し，家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・過度な長時間労働が発生しないように業務の効率化や休暇の取得推奨に努めている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため，安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働災害防止計画の策定や労働安全衛生研修会や安全衛生大会の開催など労働安全衛生水準の向上を図るための取組を行っている。			3					8.8									
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性，外国人，障がい者，高齢者等）が，十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性部会の設置やセミナーの開催など女性の活躍の場を広げる取組を行っている。 ・業務運営に性別などの違いによる差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発，教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・県内の産業廃棄物処理業者が従業員に対し人材育成や能力の向上に資する講習会等の受講料の一定の割合を助成する事業や，労働安全衛生に関する講習会等を実施している。				4	5.5			8	9								

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず，同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・事務局職員の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ，生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎月の業務打ち合わせの際に交通事故防止への注意喚起や職員及び家族の健康維持について呼びかけている。 ・健康診断を行った際に経費補助を行っている。			3					8									
	20	【ＤＸの推進】 ・ＩＣＴやＡＩを活用したデジタル化等のＤＸの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・新型コロナ感染症の拡大に伴い各種会議をWeb会議で開催するなど感染リスクを抑えた事業運営や業務の効率化に取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業，かごしま子育て応援企業，かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・協会全体（事務局，県内全支部，全会員）として産業廃棄物の適正処理の推進やリサイクルの推進の事業活動に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど，自社のエネルギー使用量を把握し，その削減に取り組んでいる。	●		・節電のためLED照明に取り替えるとともに，必要の無い部屋や昼食時間は照明を消して節電に努めている。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し，排出の抑制に取り組んでいる。	●		・温室効果ガス排出量計算表によりCO_2排出量を把握するとともに，オフィスの節電やクールビズやウオームビズに取り組んでいる。 ・会員においてはエコドライブに取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入，かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・県からの受託により「かごしま認定リサイクル製品」の認定事業を行うとともに，会員企業の認定取得の促進に取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・協会全体（事務局，県内全支部，全会員）として産業廃棄物の適正処理の推進やリサイクルの推進の事業活動に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	27	【３Ｒの推進】 ・ごみを減らし，資源を有効的に繰り返し使うため，発生抑制（リデュース），再使用（リユース），再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・協会全体（事務局，県内全支部，全会員）として産業廃棄物の適正処理の推進やリサイクルの推進の事業活動に取り組んでいる。 ・リサイクルペーパーの使用や裏紙使用，エコキャップの回収を行っている。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し，利用効率の改善に努めている。		●	・事務所の節水に努めている。 ・会員に対しては洗車時の節水について呼びかけている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	・総会等の懇親会において「30・10運動」について呼びかけるとともに適量メニューの注文を心がけ，食品ロスの削減に取り組んでいる。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001，エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	・協会ホームページで事業報告等について開示している。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	・事務所内の照明を全て蛍光灯からLED照明に取り替えエネルギー使用率の改善に取り組んでいる。 ・会員においては省エネ型機器の導入に努めている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等，持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

（様式第２号）

ＳＤＧｓ達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに，チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは，NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて，読み替えてください。
・これから取り組む項目については，取組内容の記載の前に，【予定】と記載し，これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会）

分類	ＮＯ	チェック項目	基本	ﾁｬﾚﾝｼﾞ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なＳＤＧｓ（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や，海洋汚染の防止に貢献している。		●	・協会全体（事務局，県内全支部，全会員）として産業廃棄物の適正処理の推進やリサイクルの推進の事業活動に取り組んでいる。 ・分別の徹底やエコキャップの回収を行っている。												12.2 12.5		14				
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や，電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・「かごしま認定リサイクル製品」の安全性や品質の確保について製造事業者に周知している。 ・「建設汚泥リサイクル製品に係る自主基準」を策定し品質確保について協会会員で共有している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所はほとんど段差のない環境となっている。 ・ホームページはパソコンだけでなくスマホからの利用にも配慮した改善を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動，防災活動や寄付，ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・産業廃棄物の不法投棄を防止するためのパトロールや環境美化活動等に積極的に取り組んでいる。 ・県や市町村との災害協定の締結や支援についての取組を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験，インターンシップの受入れ，出前講座の実施など，地域の児童や学生に対し，学びの場を提供している。		●	・高校生を対象にした体験型学習会の実施や，かごしま環境未来館が実施する環境フェスタへの参加や「ごみと３Ｒ」についての出前講座を実施している。				4				8.6		10.2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●			2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や，関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や，観光に来た「交流人口」ではない，地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17